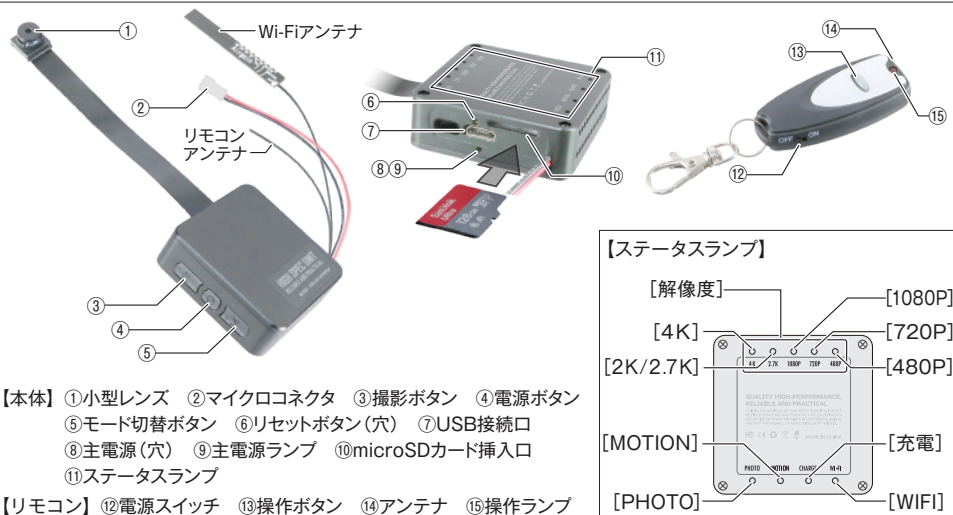


基板完成実用ユニット (4K)

製品取扱説明書



▶microSDカードフォーマット機能

本製品で一度も使用したことのないmicroSDカードを本体にセットし電源をONにすると、自動でmicroSDカードのフォーマットを行います。フォーマット後はmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。

【ご使用前に必ずお読みください】 ※基板は発熱しますので、使用場所にはご注意ください。

- ① 本製品は基板の改造を目的とした自作用の基板ユニットではございません。
- ② 本製品はバッテリーを搭載および付属しておりません。
撮影の際は必ず給電してご使用ください。【※1）参照】
- ③ 電子回路（プリント基板）の回路図や基板パーツ部のご提供は行っておりません。
- ④ 製品付属の取扱説明書以外の使用方法や取付・設置に対するサポートは行っておりません。
- ⑤ 製品の特性上、アフターサポートは製品到着後の初期不良のみのご対応となります。
- ⑥ ご使用時の事故・トラブルによる損害等、販売元は一切責任を負いません。
- ⑦ ご使用は全て自己の責任となりますので予めご了承のうえお問い合わせください。
- ⑧ ご使用時は基板が発熱しますので、設置場所に十分ご注意ください。
- ⑨ 保存処理および内部処理に時間がかかる場合がありますので、連続したボタン操作は数秒の間隔をあけて行ってください。

▶microSDカード（別売）のセット方法

- ・ステータスランプ⑪が上になる状態でmicroSDカードの印字面を上向きにしてにセットします。
- ・microSDカードのセットは「カチッ」と音がするまでしっかりと奥まで差し込んでください。
- ・microSDカードを抜くときは再度「カチッ」と音がするまで押し込みロックを解除してから抜き取ってください。

※スムーズな動画撮影を行うためには、microSDカードは32GB (CLASS10) 以上を推奨します。
※メモリ容量が少ないと繰り返し録画が機能なくなり録画が停止することがあるのでご注意ください。

※またmicroSDカードには本体との相性があります。販売店で動作確認済みの推奨品の購入をお勧めいたします。

1) 給電方法

- ・本製品はバッテリーを搭載しておりません。下記のいずれかの方法で給電の上ご使用ください。
 - (1) リチウムポリマー電池 (別売) をマイクロコネクタ②に接続する。
 - (2) USB接続口⑦に付属のUSBケーブルでモバイルバッテリー (別売) と接続する。
 - (3) USB接続口⑦に付属のUSBケーブルでACアダプター (別売) を使用しコンセントに接続する。

2) リチウムポリマー電池の充電方法

- ・本体にリチウムポリマー電池 (別売) を接続します。このときmicroSDカードは本体にセットしないでください。
※本体にmicroSDカードがセットされている場合、電源がONになり、自動で録画が開始されますのでご注意ください。
- ・付属のUSB接続ケーブルでUSB接続口⑦に電源 (コンセント、PC等) を接続すると、ステータスランプ⑪が順に点滅します。
- ・その後、ステータスランプ⑪ [解像度] [充電] が点灯し、[WIFI] が点滅します。
- ・電源ボタン④を長押し (約3秒) し、電源をOFFにすると、ステータスランプ⑪ [充電] のみ点灯し、充電状態になります。

3) 電源・録画操作 (オート録画)

■電源ON

- ・microSDカードをセットした本体にリチウムポリマー電池 (別売) を接続する、または付属のUSBケーブルでUSB接続口⑦に電源 (コンセント、モバイルバッテリー (別売) 等) を接続します。
- ・電源ボタン④を押すと本体の電源がONになり、起動確認としてステータスランプ⑪が順に点滅します。
- ・起動確認のランプ点滅が終了すると、設定されている解像度のステータスランプ⑪ [解像度] が3回点滅後消灯し、自動で録画を開始します。
- ※設定ツールで自動録画設定をOFFにしている場合、電源がONになった後、待機状態 (ランプ⑪ [解像度] 青点灯) になります。

■録画の開始/停止

- ・待機状態 (ランプ⑪ [解像度] 青点灯) で撮影ボタン③を押すと、ステータスランプ⑪ [解像度] が3回点滅後消灯し録画を開始します。
- ・録画中に撮影ボタン③を押すと、録画データ保存後、待機状態 (ランプ⑪ [解像度] 青点灯) に戻ります。

■電源OFF

- ・待機状態 (ランプ⑪ [解像度] 青点灯) で電源ボタン④を長押し (約3秒) するとステータスランプ⑪ [解像度] が消灯し電源がOFFになります。電源がOFFの状態では電源ボタン④を押すと、再度電源がONになります。
- ※録画ファイルは一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。
- ※microSDカードがセットされていない、または認識されない場合、ステータスランプ⑪ [WIFI] が点滅を繰り返します。
- ※自動電源オフ設定が有効のとき、待機状態 (ランプ⑪ [解像度] 青色点灯) で約10分間何も操作がないと自動的に電源がOFFになります。
- ※USBケーブルでPC等との接続 (バスパワー) では録画機能は使用できません。

4) リモコン操作機能

- ・リモコンの電源スイッチ⑫をON側にスライドします。
- ・本体の主電源ボタン⑧を押し主電源をONにすると、主電源ランプ⑨が点灯します。
- ・主電源ランプ⑨点灯中約5秒以内に本体に向けてリモコンの操作ボタン⑬を1回押すと、リモコン受信待機状態になります。
- ・リモコン受信待機状態で操作ボタン⑬を押すと次の各操作が行えます。
 - ・本体電源ON: 本体電源OFF状態で操作ボタン⑬を1回押す。
 - ・本体電源OFF: 待機状態で操作ボタン⑬を長押し (約3秒)。
 - ・録画開始 (または写真撮影): 待機状態で操作ボタン⑬を1回押す。
 - ・録画停止: 録画中に操作ボタン⑬を1回押す。
- ・主電源ボタン⑧を長押し (約5秒) すると主電源がOFFになり、リモコンを受信できない状態になります。

5) モード切替機能 (解像度/写真撮影/動体検知)

- ・待機状態 (ランプ⑪ [解像度] 青点灯) でWIFI設定ON (ランプ⑪ [WIFI] 青点灯) のときに、モード切替ボタン⑤を長押し (約3秒) するとステータスランプ⑪ [WIFI] が消灯し、モード切替が可能になります。
- ・このときモード切替ボタン⑤を1回押す度に次の順で撮影モードが切り替わります。

→ 4K録画 → 2.7K録画 → 2K録画 → 1080P録画 → 720P録画 → 480P録画 → 写真撮影モード → 動体検知モード →

- ※「2.7K録画」および「2K録画」の設定時、ランプ表示はどちらの場合にもステータスランプ⑪ [2.7K] が点灯します。

6) 動体検知録画機能 (1080P固定)

- ・待機状態 (ランプ⑪ [解像度] 青点灯) でモード切替ボタン⑤を押して動体検知モード [MOTION] に切替えます。【5】参照
- ・動きを検知するとステータスランプ⑪ [1080P] が3回点滅後消灯し、録画を開始します。
- ・録画中に動きを検知なくなると録画ファイルを保存し動体検知待機状態 (ランプ⑪ [1080P] [MOTION] 青点灯) になります。
- ・以後、動きを検知する度に録画⇄待機を繰り返します。
- ・動体検知モードを終了するには、モード切替ボタン⑤を押して [解像度] に切替えてください。
- ※動体検知モードのまま電源を入れ直すと設定ツールで設定した解像度 [10] 参照) で撮影することができます。
- ※保存される録画ファイルは一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。
- ※自動録画設定がONになっている場合は解像度切替後に通常録画が開始されますので、必要に応じて撮影ボタン③を押して録画を停止してください。

7) 写真撮影機能

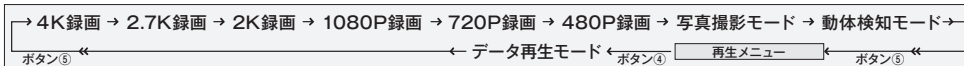
- ・待機状態 (ランプ⑪ [解像度] 青点灯) でモード切替ボタン⑤を押して写真撮影モード [PHOTO] に切替えます。【5) 参照】
- ・写真撮影モード待機状態 (ランプ⑪ [PHOTO] 青色点灯) で撮影ボタン③を押すとステータスランプ⑪ [PHOTO] が1回点滅し写真が撮影されます。データ保存後、待機状態 (ランプ⑪ [PHOTO] 青点灯) に戻ります。

8) 外部出力機能 (コンボジット接続)

- ・付属のAVケーブルを使用してTV等のモニターに映像を表示しながら撮影することができます。
- また、撮影したデータをモニターで再生できます。

■接続方法

- ・付属のAVケーブルを使用し、本体のUSB接続口⑦とモニター (TV等) のコンボジット入力端子を接続します。
- ・モニター (TV) 側は、入力切替等でビデオ入力等の外部入力に切り替えます。
- ・電源ボタン④を押して本体の電源をONにすると、リアルタイム映像がモニター (TV) に表示されます。
- ・モニター (TV) での映像表示中にモード切替ボタン⑤でモードを切替えます。【5) 参照】
- ・モード切替ボタン⑤を1回押す度に次の順で撮影モードが切替わり、動体検知モード [MOTION] の後にデータの再生メニューが表示されます。



※コンボジット接続中、4K録画にモードを切替えるには、一度コンボジット接続を外してモード切替ボタン⑤でモード切替を行うか、再生メニューのデータ再生モードを表示してからモード切替ボタン⑤を押して4K録画にしてください。

■撮影データの再生

- ・表示された再生メニューの「VIDEO」(動画と写真の再生) を撮影ボタン③ (選択移動) で選択し、電源ボタン④ (OK) を押すとデータ再生モード [VIDEO] になります。
- ・データ再生モード「VIDEO」で動画または写真が表示されているときのボタン操作は次の通りです。
 - ・撮影データの選択: 撮影ボタン③を1回押すごとに順に表示します。
 - ・動画の再生・停止: 電源ボタン④を1回押すごとに再生と停止を繰り返します。
 - ・データ再生モードの終了: モード切替ボタン⑤を1回押します。

※データ再生モード「VIDEO」で写真が表示されているときに電源ボタン④を押すとボタン操作が効かなくなりますので押さないようご注意ください。ボタン操作が効かなくなった場合には、モード切替ボタン⑤で一旦再生メニューを終了してください。

※データ再生モード「PHOTO」は本製品では使用しません。

9) バソコン接続時のリムーバブルディスクとしての認識について

- ・電源がOFFの状態ではリチウムポリマー電池 (別売) を取り外し、USB接続口⑦に付属のUSBケーブルを繋ぎPC等と接続します。
- ・本体の電源がONになりパソコンのマイコンピューターにリムーバブルディスクとして認識され、以後メモリ内にアクセスできます。
- ※PC等との接続後、本体の電源がONにならないときには、電源ボタン④を押して電源をONにしてください。
- ※なお、本操作にドライバーのインストールの必要はありません。(対応OSは自動的にインストールされます)
- ・PCから取り外す際は、OS指定の「ハードウェアの安全な取り外し方法」に従い正しく切断してください。
- ※PCから取り外した後、本体の電源がOFFしない場合には電源ボタン④を長押し (約3秒) し、電源をOFFしてください。
- ※正しくドライブが認識できない場合は、PCの他のUSB接続ポートでお試しいただく必要がございます。

10) 設定ツール

- ・設定ツール「MateCam-x7-GUI Configuration Utility.exe」を使用し次の設定が行えます。

■設定ツール「MateCam-x7-GUI Configuration Utility.exe」は下記ページよりダウンロードしてください。

製品ドライバーダウンロードページ : <http://www.islink.jp/sp/>

【設定項目】※ [Disable] OFF / [Enable] ON

YYYY/MM/DD hh/mm/ss ※タイムスタンプはPCと連動		Loop recording	繰り返し録画の設定、および保存する1ファイルの時間設定
PowerOnWifi	本体起動時のWifi ON設定	EV	露出設定
Data Stamp	タイムスタンプの表示	Video Default Size	録画解像度設定
Recording Indicator	録画中のランプ点灯	Video fps	録画フレームレート設定 ※120fps設定不可 60fpsは1080P/720Pのみ変更可
Rotate Photos 180°	写真撮影画面の上下反転	Auto_power off	本体無操作時の自動電源オフ設定
Power On Record	電源ON時の自動録画	Frequency	周波数設定

※上記以外の設定項目 ([Audio AGC Volume]、[G_Sensor]、[Video Format]) は本製品では使用しません。

正常に動作しない可能性がありますので、設定を変更しないでください。

■本体への設定方法

- ・本製品でフォーマット済のmicroSDカードがセットされた本体を付属のUSBケーブルでPCに接続します。
- ・認識されたリムーバブルディスク内の最上位に設定ツール「MateCam-x7-GUI Configuration Utility.exe」を保存します。
- ※本製品でフォーマットしていないmicroSDカードを使用すると、本体の電源を入れたときにmicroSDカードのフォーマットが実行され、設定ツールを含めたmicroSDカードに保存した全データが削除されますのでご注意ください。
- ・保存した設定ツールを開き、設定したい項目を変更し「Create configuration file」ボタンをクリックします。
- ・「Exit」ボタンをクリックして設定ツールを終了します。
- ・設定ツールと同じ場所に「MateCam-x7config.bin」ファイルが作成されたことを確認し、リムーバブルディスクをPCから取り外します。

- ・本体の電源をONにすることで設定が反映されます。
- ・正常に設定が完了すると作成された「MateCam-x7config.bin」はリムーバブルディスクから自動的に削除されます。
- 繰返し録画機能**
 - ・繰返し録画設定がONの場合、microSDカードのメモリ容量がいっぱいになると古いデータから順に上書き録画されます。上書きされたデータは消去されますのでご注意ください。
 - ・繰返し録画設定がOFFの場合、microSDカードのメモリ容量がいっぱいになると、撮影を行う事ができません。パソコン等に撮影データを移動して、空き容量を確保してから撮影を行ってください。【10】参照】
- ※繰返し録画設定がOFFの場合、録画ファイルは最大約4GBごとに1ファイルとして保存されます。

11) リセット方法

- ・充電後も電源が入らなかったり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない場合などに使用します。
- ・リセットボタン⑥を押してリセット処理を行ってください。
- ・リセットが完了すると、本体が再起動され電源ONになります。（※自動録画設定ONの場合、自動で録画を開始します。）

12) Wi-Fi接続

- ・スマートフォンと本製品をWi-Fi でダイレクト接続できます。

■専用アプリ

- ・専用アプリ「MateCam」を右のQRコードよりダウンロードしてください。
- ※専用アプリはスマートフォンOSのアップデートにより、正常に動作しなくなる可能性があります。
- ※専用アプリの操作方法およびアップデート対応等のサポートは、保証対象外となります。

■接続方法

- ・製品本体の電源をONにし、ステータスランプ① [WIFI] が点灯していることを確認します。
- ※ステータスランプ① [WIFI] が点灯していない場合には、モード切替ボタン⑤を長押し(約3秒)してWi-FiをONするとステータスランプ① [WIFI] が点灯します。
- ・スマートフォンのWi-Fi設定画面を表示させ、ネットワーク名の中から「MateCam_X7_XXXXXXXXXXXX」(※XXXXXXXXXXXXは製品ごとに異なる英数字)を選択し初期パスワード「88888888」を入力します。
- ・スマートフォンと製品本体がWi-Fi接続されたことを確認し、設定画面を閉じます。

- ※Androidアプリ使用時にナビゲーションが重なって表示されてしまう場合は、AndroidOS側のナビゲーションの設定を「スワイプジェスチャー」または「ジェスチャーナビゲーション」に切り替えることで解消できます。



iOS



Android

※ステータスランプの色やファイル生成時間は、改良のため予告なく変更となる場合がございます。



基板完成ユニットの性質上、初期不良以外の製品サポートはありません。
また初期不良は、製品到着後5日以内のご申告となっておりますので
製品到着後、速やかに全ての動作確認をお願いいたします。

【初期不良と思われた場合】

もしご確認いただき動作等に不具合があった場合、原則新品交換させていただきます。製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、販売元承認のうえ指定の送付場所へ返送するものとします。

⚠ 注意

初期不良として応じられないもの

- (1) 製品保証書・販売証明書(販売店のレシート等)の提示(購入年月日の証明含む)がない製品
- (2) 弊社への事前連絡なく返品された製品
- (3) 製品到着後6日以上経過した製品(※初期不良対応に限ります。)
- (4) お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
- (5) 化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
- (6) 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
- (7) 火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
- (8) 製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
- (9) 製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品(お客様の使用環境による不具合・障害を含む)

CAUTION

Ver.10



輸入・販売元

イズリンク株式会社
 〒332-0034 埼玉県川口市並木3-9-1 第二永新ビル4F

カスタマーサポート窓口

✉ support@islink.jp
 営業時間 / 平日 10:00 ~ 17:00

製品サポートページ <http://www.islink.jp/sp/>